



# 進化を続けるインプラント治療 CT、コンピュータで痛みを軽減



ピュアデンタルクリニック 院長

菅鉢 孝治先生

痛みの少ないインプラント治療を目指し、新しい技術を積極的に取り入れているピュアデンタルクリニック。最新の治療法について菅鉢院長にお話を伺いました。

**即日固定式ブリッジなら、  
一日で思い切り噛める喜びを！**

——インプラント治療に興味があっても、時間や費用の問題で躊躇する人も多いのでは。

**菅鉢** 時間がなくて歯医者に行けないという声をよく耳にします。最近主流になってきた「即日固定式ブリッジ」なら、手術したその日から仮歯で

食事ができますよ。——総入れ歯や多くの歯を失った人のための治療法ですね。

**菅鉢** はい。最小限（4〜6本）のインプラントを埋入するだけで、広く均等に力を配分し人工歯を支えます。患者さんの状態にもよりますが、イ

ンプラントの埋め込みから仮歯の装着まで一日で可能です。県外の方や仕事を休めない方に大変喜ばれていますよ。

**手術のリスクを軽減  
CTとコンピュータ**

——手術となると痛みや安全性に不安を感じられる人も多いとか。

**菅鉢** そうですね。当院では患者さんのリスクを最小限に抑えるために、CTとコンピュータカイドシステムを使った手術を行っています。

——詳しく仕組みを教えてください。

**菅鉢** まずCTであご骨の形や固さなどを撮影。コンピュータカイドシステムを使い、3D画像でインプラントを埋め込む位置や方向などを精密にプランニングします。ここが最も神経を使う部分で、1人の患者さんで最低でも3回は繰り返します。

——プランニング後は？

**菅鉢** データをスウェーデンのメーカーに送ると、患者さん用の模型を作ってくれます。後はそれにそってピンポイントで、歯茎に数ミリ程度の穴を開ける術式なので、痛みや出血、腫れが少なく済みます。

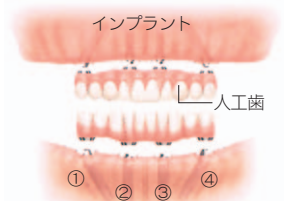
——自分だけのフルオーダーで手術ができるんですね。

**菅鉢** はい。インプラント治療の技術は日進月歩、どんどん新しい技術が生み出されています。当院では無料のカウンセリングを行っています。「自分の歯をなるべく残したい」など、諦める前にまずはご相談下さい。



コンピュータで治療計画をプランニング

## 即日固定式ブリッジの仕組み



上下顎にインプラントを4本ずつ埋め込みます。2本(①④)のインプラントを斜めに埋め込み、噛む力を広く均等に配分。手術当日に仮歯を装着、約6カ月後に人工歯と交換します。  
※インプラントの埋入が5〜6本の場合もあり ※上顎、下顎のみの治療も可能